

船橋市社会科セミナー通信 第138号

3.16土 報告

勉強会会場はいつもの「プラウドター-船橋」。
今回の出席者は、会場担当で事務局長の大野肇先生(習志野四中)と渡邊剛(浦安明海小)・豊田裕美(八木が谷小)・藤木信弘(大穴北小)・村田伸子(船橋中)の各先生と会長の池田(習志野台中で初任者指導)の合計6名。今回は残念ながら目標の10名に達することができませんでした。



1本目:模擬授業「日本資本主義の父、渋沢栄一」

池田義光

池田が昨年初任者指導の示範授業として展開した「日本資本主義の父、渋沢栄一」の授業を、今回習志野台中で、もっと情報量を削減しスリムにした授業を展開しましたので、本セミナーでそのときのものを模擬授業として実施してみました。

先生方には、「渋沢栄一」の授業や誰か他の(坂本龍馬や織田信長など)歴史上の人物の生き方を1時間の授業として展開していただきたいと思い、その参考までに紹介しました。

[指導目標] 日本資本主義の勃興期にその指導に努めた渋沢栄一の信念と生き方を理解させたい

[授業展開]

PC⇒「この人を知っていますか」この人は日本資本主義の父といわれた。渋沢栄一です。

今日は最期の特別授業ということで、皆さんの生き方の参考に、渋沢栄一という歴史上の人物の話をしてします。



【特別授業】日本資本主義の父、渋沢栄一 1840~1931 幕末~昭和の初め、91歳

渋沢栄一は、1840年、江戸時代の終わり頃に生まれ、1931年、昭和の初めまで生きて91歳でなくなりました。彼は「日本資本主義の父」と言われます。日本人がまだ株式会社というものを知らない時に、約500の株式会社を経営して日本に株式会社を根付かせた人です。彼が経営した主な会社は、後のみずほ銀行・あさひ銀行・東京ガス・サッポロビール・アサヒビール・映画の東宝・帝国ホテル・JR東日本・石川島播磨重工業・東京海上火災保険・清水建設・王子製紙・日本経済新聞社などがあります。

彼の少年期についてはなしましょう。

1 少年期

- (1) []に生まれた→勉強ができた(論語は暗記)
- (2) []の才能が育った
- (3) []に反発

PC (1) 渋沢栄一は江戸時代の終わりの1840年に、ここで生まれた(PC:生家写真)

現在の埼玉県深谷市の農家出身(農民)だが、極めて裕福な家
裕福な農家だったので、寺子屋でみっちり読み書きを勉強できた。特に中国の孔子の教えを書いた本(論語)はお父さんやいどこにみっちり教えられて、暗記していた。こうして勉強ができたことがこの後の彼を支えました。特に論語が彼の生涯の愛読書となりました。



(2) 彼の家は、農業だけでなく、藍の栽培・買い付けと藍玉の製造・販売(商業も)

藍玉=藍の葉を刻んで発酵させたものを乾し固めた染料。

藍の葉で作った染料で染めると藍色になる

○14歳の栄一が父の代わりに一人で藍葉の仕入れに出かけた時のエピソード

14歳では初めは子供だと思って相手にして貰えなかった。けれど、日頃父のやり方をよく見ていた栄一は、この葉は肥料が足りない、これは乾燥が不十分、この葉は虫にやられている、これはシメカスを使わなかったね、などと言うことが一々当たっていてそれでいて値段の駆け

引きをするので大人が驚いて、14歳の栄一が並みの商売人より上質の葉を安く大量に仕入れることができたという。⇒お父さんのやり方を見ていて商売の才能が育っていた

(3) 17歳の時に、領主の娘の嫁入りのエピソード

父の代理として、代官に呼ばれて領主の娘の嫁入りの御用金を申しつけられたが代官が威張っているのが気に入らない⇒WHY?⇒金をくれと頼む方が威張っているのは、世の中がおかしい ⇒武士が威張っている世の中への反発が生まれた。このことはずっと忘れなかった。その後、経営者になるまでの話です。

板

2 経営者になる以前

- (1) [] になって、[] の家来になり、[] の才能を発揮する
(2) 将軍徳川慶喜の弟に従ってパリ [] で貴重な体験
① 銀行家と [] が対等であることに驚く
② [] や [] 制度などを学ぶ
③ [] が国民と国を富ませることを知る

PC

(1) 百姓のせがれ、武士になる (PC: 慶喜)

後に 15 代将軍になる一橋慶喜の家来になる。慶喜は商売の才能がある人材を捜していた

年貢米を灘の酒屋に高く売ったり、播磨の木綿を大阪で高く売ったりして業績。



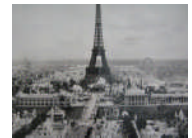
PC

(2) 徳川昭武一行の会計及び総務係として洋行 (パリ万博日本代表、万博終了後も留学)

(PC: 徳川昭武一行) 会計及び総務係

(PC: エッフェル塔) この塔は？どこがすごいのか？⇒すべて鉄骨でこんなに高い塔を建設

- ガスや水道のすばらしさ
- 驚きから日本社会のために多くのことを学んで帰ろう
- 銀行家と軍人が対等 (⇒領主の娘の嫁入りのエピソードを思う)
- 銀行や株式会社というシステムに感心



銀行とは～ 株式会社とは～

⇒日本の新しい国づくりの考え方: 殖産興業が国民と国を富ませる

この間に日本では 1 8 6 7 大政奉還と王政復古から明治維新 ⇒帰国せざるをえなくなった

板

(3) 明治政府に求められ、政府の官僚になった

[地租] や・郵便・[] ・[] ・富岡 [] 工場など [] の企画

(3) 明治新政府が栄一の才能に眼をつけ、政府の官僚になる

- ① 租税担当として、地租改正(金納制)の文案を作成、廃藩置県の文案作成
 - ② 殖産興業の企画係として電信電話や郵便制度や (PC) 富岡製糸工場などの官営工場設立など [渋沢の辞職] ○政府がいかに法を定め殖産興業の世話をしても、商人が変わらなければ到底日本の商工業を進歩させることはできない。自分が率先して実業界に身を置いて、日本の商工業の将来を切り開こう。
- いよいよ会社経営を始めます



板

3 会社経営者として

- (1) 約 [] 社を経営 ⇒経営者の指導的立場
(2) 会社は良いことをしてもうけるもの () の教え)

会社経営者として

[算盤と論語]

○『明治6年(1873年)に官僚を辞めて、実業界に入る時にふと感じたのが、これから志をいかに持つべきかということであった。この時に思い出したのが、父やいとこに習った論語であった。論語には己を修めて人と交わるための日常の教えが書いてある。私はこの論語の教訓に従って経済活動をしていこうと考えたのである。』

<いいことをして、お金を儲ける。悪いことをして儲けてはならない>

(1) (PC) 株式会社、第一国立銀行(民営)⇒今のみずほ銀行

近代銀行の使命は企業への金貸しを通じて日本に産業を育てること

株式募集の広告文『そもそも銀行は大きな川のようなものだ。～』p.79

(2) 5百社にも関わる

後のみずほ銀行、サッポロビール、石川島播磨重工、東京ガス、帝国ホテル、王子製紙、東京海上火災保険、東洋紡績、あさひ銀行、JR 東日本、日本郵船、東宝、清水建設、日経新聞など約500社

(3) 指導的立場

銀行家協会、商工会議所(会社を経営している人々の集まり)、東京証券取引所など

(4) (PC) 岩崎弥太郎との話「2人で実業界を牛耳ろう」⇒良いことをして金儲け、人々のため、国のために産業を起こす気持ちで

会社経営以外でも

**4 会社経営以外でも約600の事業⇒人々のため、国のため
福祉・医療・教育・国際交流など**

会社経営以外でも 人々のため、国のため

- (1) 福祉関係(東京養育院、埼玉共済会、盲人福祉協会、孤児院など)、
- (2) 保健や医療関係(日本赤十字社、東京慈恵会病院、聖路加国際病院、日本結核予防協会など)、
- (3) 教育関係(一橋大学、岩倉高校、日本女子大学、青山学院大学など)
- (4) 国際交流にも。特に日露戦争終了後、日米関係が悪化する中で4回渡米。1万2000体の青い眼の人形。

まとめ：単なる会社経営者とどこが違うのか？

特別授業：日本資本主義の父、渋沢栄一 1840~1931 幕末~昭和の初め

1 少年期

- (1) [裕福な農家]に生まれた→勉強ができた(論語は暗記)
- (2) [商売]の才能が育った
- (3) [武士がいばる世の中]に反発

2 会社経営者になる以前

- (1) [武士]になって、[一橋慶喜]の家来になり、[商売]の才能を發揮
- (2) 將軍徳川慶喜の弟に従ってパリ[万国博覧会]で貴重な体験
 - ①銀行家と[軍人]が対等であることに驚く
 - ②[銀行]や[株式会社]の制度を学ぶ
 - ③[殖産興業]が国民と国を富ませることを知る
- (3) 明治政府に求められ、政府の官僚になった
[地租改正]や郵便・[電話]・[鉄道]・富岡[製糸]工場など[殖産興業]の企画

3 会社経営者として

- (1) 約[500]社を経営⇒経営者の指導的立場
- (2) 会社は良いことをしてもうけるもの(論語の教え)

4 会社経営以外でも約600の事業⇒人々のため、国のため

福祉・医療・教育・国際交流など

まとめ：単なる会社経営者とどこが違うのか？

渋沢栄一を学んで

2本目: Newspaper In Educationの実践

大野肇 先生(習志野四中)

習志野四中では2011(平成23)年度より「千葉県NIE推進協議会」の研究指定を受けて、NIEの実践研究をして来ました。研究校に指定されると新聞8紙を2ヶ月間無料で配布してくれます。大野先生はその2年間の取り組みを報告してくれました。

[実践研究1年目]

公民分野で、週1回10分~20分程度、「コラムノート」づくりを1年間行った。

<コラムノートの作り方>

- ①教師が選択したいくつかの新聞記事プリントを全て読み、マークをする、②その中から1・2の新聞記事を選択して切り取り、ノートに貼り付ける。③その記事をもう一度読み、再度マークする。
- ④意味の分からない語句・読めない漢字などを書き出し、辞書で調べる。⑤地名は地図帳で調べる
- ⑥疑問点をノートに記入する ⑦記事についての自分の考えをノートに文章で表現する

<まとめ、アンケート結果>

- 新聞をとっている家庭84% ○新聞を殆ど読まない生徒77%
○コラムノートづくりについて おもしろかった85% 役にたった90%

[実践研究2年目]

(1) 1学年(地理的分野・歴史的分野)での取り組み

地理的分野は主に千葉日報社の「物知り中学生」、歴史的分野はネット配信資料や各新聞から適切な記事を活用し、単元の内容となるべくリンクさせようとした。

<学習の手順>

- ①見出しをノートに書く ②声に出して読む ③分かったことをノートやプリントに記入する ④感想を記入する ⑤発表する(友達の発表を聞く) ⑥ノートにメモして付け加える ⑦ノートに記事を貼る

<成果>

このような学習の積み重ねによって、「表現する」「まとめる」「発表する」「意見を聞く」などの言語活動に次第に慣れてきた。また、新しい発見があったり、友達の発表から別の視点を知って納得する様子が見られた。

(2) 3 学年（公民的分野）での取り組み

- ① 基本的人権に関連した新聞記事をさがしてみよう
- ② コラムと社説を読んでみよう

<成果> 社会について興味・関心を持ち、自分なりに考える出発点にできた。

3本目:知っ得ニュース 13

池田義光

[1] 日本国債についてどのくらい知っていますか？

1 今日本の国債発行高は？

国債残高は709兆円（年間約90兆円の予算の約8年分）の借金

2 国債はどこが発行してどこが買っているのか？

- (1) 国債の発行は財務省が発行する。
- (2) 日本の国債を買っているのは、約7割が日本の金融機関。

3 国債が金融商品になるとは？

- (1) 国債は一端発行されると、株式のように価格が上下する金融商品となる。
 - ① 国債を買いたい人が多い(需要が高い) と、国債価格が上がり、金利が下がる

4 日本国債の金利はどのくらい？

- (1) 今、日本国債の金利は1%未満→日本の国債は世界のどの国債よりも安全と見られている。

5 なぜ国債を買うのか？

- (1) 国債購入の元手は銀行預金や保険料。企業への貸し出しが伸び悩んでいるので国債で運用している。金融機関にとって、国債は値動きの激しい株と比べて手堅く利益が得られる金融商品。
- (2) ミズホフィナンシャルグループは昨年度の国債の売買で1500億円の利益を得た→金融機関の収益の大きな柱になっている。

8 日本国債の暴落・金利高騰のリスクはあるのか？

「国債のデフォルト(債務不履行)の心配は100%ない」という見方と「国債の暴落はまったなしでやってくる」という見方が対立していて、先行きは不透明。

[2] 参院選に向けて自民党は変わったか？ 紙面の関係で省略

[3] TPPではどんな問題があるか？ 紙面の関係で省略

[4] その他 1 マイナンバー法案とは何か？ 紙面の関係で省略

4月セミナー予定 4月20日(土) 予定

変更の場合は、別途連絡しますが、出席の場合は念のためお問い合わせください。

<勉強会>は、プラウドタワー船橋1階入口 **3時**集合

- 1. 知っ得ニュース (池田義光)
- 2.
- 3. (報告者募集中！)

※終了後 船橋駅周辺で **6:30頃**から<懇親会>

⇒出欠席をできれば **2週間前までに池田宛てにお知らせください**



プラウドタワー(船橋北口)

出欠席の連絡は当方からの問い合わせの前にいただけると助かります。 ikeyoshi.24@gmail.com
または chi-den...gikou_ikeyoshi@docomo.ne.jp

お知らせ： 社会科セミナーのホームページができました 船橋市社会科セミナー、で検索ができるようになりました！

「次回の社会科セミナーのお知らせ」や「社会科セミナー通信のバックナンバー」「韓国見聞録やベトナム見聞録」も公開されておりますので是非ごらんください。

今後は、その HP(ホームページ) から ikeyoshi.24@gmail.com 宛てに出欠席の返事をお願いします。